

病院だより



病院の理念

1. 患者本位の医療を行います。
2. 良質な医療を行います。
3. 行政サービスという自覚を持った医療を行います。

〒418-0076 静岡県富士宮市錦町3番1号
TEL : 0544-27-3151 FAX : 0544-23-7232
e-mail:h-kanri@city.fujinomiya.shizuoka.jp
<http://fujinomiya.cococala.net/html/index.html>

ふれあいフェスティバル



さくやちゃんとふーちゃん



白衣を着ました



寄生虫卵を観察



腹腔鏡手術トレーニング機材の体験



調剤の体験



手洗いのチェック

10月5日(日)に、富士宮市立病院ふれあいフェスティバルを開催しました。「触れてみよう、あなたが支える未来の病院」をテーマに、医療職と市民のみなさんが交流し、多くの体験をしていただきました。当日、台風の影響で雨にもかかわらず、400名以上来場していただき、会場は大きくにぎわいました。会場には、さくやちゃん・ふーちゃんも駆けつけてくれ、多くの子供たちと交流を深めていました。「白衣を着てみよう」のブースでは、子どもサイズの白衣が準備されており、医師や看護師の姿をした子供たちの写真撮影会が開かれていました。また、マップアナスタジオのフラダンス、C-STARによるチアダンス、ラ・ヒターナによるフラメンコが披露され、多くの観客が訪れました。今後も、市民の皆様は医療に親しみを持っていただき、開かれた病院となるよう取り組んでまいります。

目次

○ふれあいフェスティバル

○認定看護師の紹介

○防災訓練

○お知らせ

認定看護師の紹介



望月智子 摂食嚥下障害看護認定看護師

このたび、摂食・嚥下（えんげ）障害看護認定看護師となりました望月智子です。昨年の10月から6ヶ月間の認定看護師教育課程の研修を修了し、今年の7月に日本看護協会が実施する認定看護師認定審査に合格しました。加齢による変化や脳血管障害などの要因により、口から食べたり飲み込む機能が傷害されることを摂食嚥下障害といいます。摂食嚥下障害になると、食物を摂取できなくなることで、低栄養・脱水をまねき、さらに食物が誤って気道へ入ることにより、窒息・誤嚥性肺炎を発症し、身体に重大な影響を引き起こします。また、「食べる楽しみ」を喪失することにより、生活の質を大きく低下させてしまいます。摂食・嚥下障害看護認定看護師は、食べる機能の維持・向上のための看護援助を実施し、摂食・嚥下障害看護の質の向上に向けた看護師への指導や助言を行います。また、より安全に食べるために、適切な訓練方法・食事形態・姿勢調整や食事介助方法を他職種と協働し提案することや、誤嚥性肺炎などのリスク管理を行う役割があります。患者さんご家族の、「食べたい」思いをつなぐための支援を積極的にしていきたいと思っておりますので、これからよろしくお願いいたします。

防災訓練



自衛消防本部の様子



模擬負傷者を階下へ搬送



トリアージの講習

9月1日（月）に、平成26年度防災訓練を行いました。午後2時地震発生後、院内で火災が発生したことを想定し、訓練を実施しました。火災発生後、直ちに自衛消防隊本部を設置し、職員で構成した消火班を現場へ向かうよう指示しました。また、火災発生と同時に負傷者が出たことを想定し、救護班が応急処置後、階下へ搬送する訓練も行いました。防災訓練終了後は、多職種を対象に1次トリアージ訓練も実施しました。1次トリアージは、生理学的な評価に基づいて、傷病者の状態を迅速に評価するもので、わが国で推奨されるSTART（Simple Triage And Rapid Treatment）法について講習を受けた後、実際に模擬患者でテストを行い、担当看護師からアドバイスを受けました。

お知らせ

●次回、市民健康講座の開催について

第78回「肺がんについて」開催日：平成27年1月16日（金）講師：外科 矢島 澄鎮 先生

第79回「がんの放射線治療（仮）」開催日：平成27年3月13日（金）

講師：放射線科 鈴木 一徳 先生

※場所は南棟4階会議室、時間は19:00～20:30です